



- レッドゾーン (原則として立地不可とすべき地域)
- オレンジゾーン (極めて慎重な立地検討を要するべき地域)
- イエローゾーン (慎重な立地検討を要するべき地域)
- 無色 (調査データの不足等により評価が困難な地域)

【附帯事項 (極めて重要)】

- (1) 渡り鳥の飛翔経路は年次変動があるが、本評価は単年調査の結果に基づいて評価を行っている。また、調査された領域は広範に及ぶものの鳴門市全域を網羅したものではない。そのため、渡り鳥の極めて重要なルートに位置する鳴門市においては、本図で示す評価以上にリスクが高くなる場所があることを理解すること。
- (2) 上記(1)を踏まえ、本評価図を理解するにあたっては、必ず本図に示す注意事項を確認すること

【注意事項 (極めて重要)】

- (1) 本評価は、現状実施可能な範囲での調査と評価手法により判断したものであり、リスクを完全に定量化したものであるのではないことに注意
- (2) 本評価は、鳴門市の地勢を踏まえ、一部に有識者の判断・意見を仰ぎつつ実施した評価であり、必ずしも他の地域で同様の評価方法が可能であることを担保しないことに注意
- (3) 本評価でリスクが低い場所であってもより精緻な環境影響調査が必要であることに注意
- (4) 事業を計画する場合にあつては、渡り期間における風車の停止を含めた弾力的運用を検討すること

**評価図
(バードストライクリスク(渡り鳥))**

・ 本評価図は、ESRI社のArc GISを活用し作成。背景図の出典元は右記を参照のこと
 ・ 本評価図を参照するにあたっては、別紙「機密資料(バードストライク)」の内容を必ず確認すること

Sources: Esri, HERE, DeLorme, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community